

金剛寶戒寺便り

<http://www.toudokaiji.jp>

平成二十八年十一月一日発行 第三十二号

檀信徒の皆さまこんにちは。阿蘇山の噴火による降灰に驚いていたら、鳥取でも震度六弱の地震がありました。これが本来の自然の姿なのか、それとも人間への警鐘なのか人工知能への関心が高まる中でも、自然への畏敬の念を忘れてはいけない様に思います。

十月の講習会は「大分市で利用が出来る高齢者福祉サービスについて」でした。要介護申請の方法からヘルパーさん、デイサービス、デイケアの利用、福祉用具貸与、購入費用の支給、高齢者住宅の説明まで幅広く説明を受けました。レンタル品では歩行器や介護ベッド、セニアカー等が一日数百円で借りることが出来、電磁調理器具、シャワーチェアや浴槽台、浴室の手すり、ポータブルトイレ等は購入する際に補助金を受けることが出来るとの説明でした。

また大分市独自のサービスとしては、お弁当の配食やヘルパーさんでは出来ない仕事を援助する軽度生活援助事業の説明などがありました。高齢者向けの住宅サービスについては、九月の講習会と同様に体験入居を薦めておられました。

行政は他にも様々な福祉サービスを用意してくれていますが、これらを利用するには自分たちから申請をする必要があります。日常

の生活に不便を感じたら地域の包括支援センターや市役所に問い合わせをしてみてください。親切に相談にのってくれるそうです。

芸術の秋、勉強の秋のご案内です。

空海への思いと山の聖

期間 十月一日(土)～十一月十三日(日)

開館時間 九時から十七時まで

開場 大分県立先哲資料館展示室

豊の国情報ライブラリー一階

(県立図書館内の一階)

当山からは曼荼羅などが出展されています。

ほとけの王国 大分の仏像

十月二十一日(金)～十一月二十七日(日)

開館時間 九時から十七時

開場 大分市歴史資料館

大分市大字国分九六〇・一

当山からは不動明王様と如来像が出展されています。

十二月八日(木曜日)午後二時から

金剛宝戒寺 本堂に於いて

「後悔しないお葬式をおくるために」

今年最後の講習会は私がお話をさせて頂きます。誰もが避けることが出来ないのが「死」ですが、肝心のお葬式の時には自分の意見をその場でいう事は出来ません。お葬式は結婚式と違い準備万端で迎えることは出来ませんが、送られる方も送る方も後から後悔が無い様に少しは準備をしておくことが可能です。

お葬式の意義や意味など基本的な事について経験をおまえお話をさせて頂きます。お時間のある方はお越しください。

十二月二十一日日(水曜日)午後七時から

金剛宝戒寺 本堂に於いて

「年納め千巻心経」

毎年恒例の千巻心経です。最近では月参りやお通夜でも熱心に般若心経をお唱え下さる方が増えていきます。特に今年、新仏様を出されたお家はご参加下さい。一年の締めくくりを皆さんと行いましょう。

長らくお待たせ致しました納骨堂がいよいよ完成です。十一月から納骨堂の見学を開始いたします。すぐに売り切れる様な事はありませんので、実際に足を運んでいただき、見たいので決めて頂けるとありがたいです。十二月はお檀家様への先行販売とさせて頂き、新年から一般の方へもご案内をさせて頂く予定です。私は日中、月参りで不在の事が多いので、見学を希望されます方は出来ましたら事前にお電話などを頂けると助かります。これからの少子高齢化社会に備え「無縁」を作らない事を理念に建立致しました。小さなお堂ですが、耐震や風雨には強く永代にわたり供養の出来るように設計されています。落慶式などは行いませんが、十二月八日の講習会の後には簡単にご案内をさせて頂く予定です。宜しければ合わせてお参り下さい。

合掌